

ヒューリックホール東京における、イベント収容率緩和の考え方

イベントにおける、収容規制緩和の考え方に関しては
東京都が9月18日に発表した「令和2年9月19日以降におけるイベントの開催制限等について」にて
示された内容に準ずるものとしております。
制限緩和につきましては、当施設ガイドラインの遵守を前提条件といたします。

●東京都が9月18日に発表した「令和2年9月19日以降におけるイベントの開催制限等について」で示された内容

	コンサート・演劇・スポーツイベント等	
イベントの性質	入退場や区域内での適切な行動確保が可(区域が限定) 参加者の位置が固定(座席や立ち位置固定)	
【政府基準】 想定されるイベント 及び収容率	【100%以内】	【当面50%以内】
	・大声での歓声・声援がないことを前提とする クラシック音楽コンサート、演劇等、舞踊 伝統芸能、芸能・演芸、公演・式典 等	・大声で歓声・声援が想定されるロック・ポップス コンサート、スポーツイベント、公営競技、公演 ライブハウス・ナイトクラブでのイベント等
100%開催の 具体的要件	次のいずれにも該当するもの	
	①これまでの該当出演者・出演団体の開催実績において観客が歓声・声援等を発し又は 歌唱する等の実態がみられないもの(開催実績がない場合、類似のイベントに照らし、観客が 大声での歓声・声援等を発し、又は歌唱することが見込まれないもの)	
	②これまでの開催実績を踏まえ、マスクの着用を含め、個別の参加者に対して 感染防止策の徹底が行われうるもの	
	③発声する演者と観客間の距離が適切に保たれている等、感染対策等が 感染拡大予防ガイドラインに盛り込まれ、それに則った感染防止対策が実施されるもの	

参考URL: <https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/1009757/1009761.html>

●上記、東京都の指針を受け、当施設の収容率の考え方は下記の通りとします。

	【100%以内】	【当面50%以内】
【ヒューリックホール 東京基準】 想定されるイベント 及び収容率	・大声での歓声・声援がないことを前提とする クラシック音楽コンサート、演劇等、舞踊 伝統芸能、芸能・演芸、公演・式典 等 ロック・ポップスコンサート	・大声で歓声・声援が想定される アイドルコンサート(対バン形式) 、 スポーツイベント、公営競技、公演 ライブハウス・ナイトクラブでのイベント等

●催事区分の考え方

ヒューリックホール東京では、“ロック・ポップスコンサート”も収容率100%の対象としております。
これまでコロナ禍で行われたコンサートでは、ご利用者さまに当施設ガイドラインを遵守していただき、
ご来場者さまにも、歓声・声援の自粛に快くご協力をいただいております。
その様子から、今後も同じように当施設ガイドラインを遵守したご利用をしていただけるのであれば、
演劇などと同様、“大声での歓声・声援がないことを前提とするイベント”に
ロック・ポップスコンサートも分類できると判断いたしました。

以上